

「児童手当 現況届」 記入方法

- 令和7年6月1日時点の状況を**太枠内**に記入してください。
- 記入項目のうち、あらかじめ印字されている部分がある場合は、内容を確認し、修正があれば二重線で消し、訂正してください。(訂正印は不要)
- ※印字されている内容は**令和7年5月1日時点**のものです。

- ①
- 提出年月日・受給者氏名・性別・生年月日・住所・電話番号を記入してください。
 - 加入年金に✓してください。(3)(4)に✓した場合は、勤務先を記入してください。
 - 令和7年1月1日時点の住民票住所を「松山市内」「松山市外」「国外」のいずれかに✓をつけ、「松山市外」の場合は()内に市区町村名を、「国外」の場合は()内に国名を記入してください。

- ②
- 配偶者の有無に○をつけ、「有」の場合、配偶者氏名・生年月日を記入し、現住所が受給者と同じであれば✓、異なる場合は住所を記入ください。配偶者の職業に✓し、配偶者の職業が公務員の場合のみ、勤務先を記入ください。
 - 令和7年1月1日時点の住民票住所を「松山市内」「松山市外」「国外」のいずれかに✓をつけ、「松山市外」の場合は()内に市区町村名を、「国外」の場合は()内に国名を記入してください。

- ③
- 算定対象児童：18歳年度末～22歳年度末(H15.4.2～H19.4.1生まれの方)**
 - 氏名・続柄・生年月日の記入、「同居」・「別居」に○をつけてください。
 - 監護(相当)の有無(子の面倒を見ているかどうか)に○をつけてください。
 - 算定児童に対し、経済的な負担をしている場合は生計関係「同一」に○をつけてください。
 - 監護相当「無」、または生計関係に○が付かない場合、算定対象として認定できません。**
 - 支給対象児童：0～18歳(H19.4.2以降に生まれた方)**
 - 氏名・続柄・生年月日の記入、「同居」・「別居」に○をつけてください。「別居」の場合、児童の住所の記入、〈申立欄〉に別居理由を記入してください。
 - 監護相当の有無(子の面倒を見ているかどうか)に○をつけてください。「無」の場合、児童手当は支給されません。
 - 生計関係は、実子や養子縁組の場合は「同一」、孫やきょうだいなど実子でない場合は「維持」に○をつけてください。「維持」の場合は、〈申立欄〉に養育理由を記入ください。
 - 海外留学している場合**
 - 既に海外留学している、これから海外留学する方で、住民票の異動がある場合、出国年月を記入してください。住民票の異動がない場合は、記入不要です。

令和7年度 児童手当 現況届

松山市長 みて		児童手当の受給資格の審査のために、公簿等(マイナンバー制度による情報連携を含みます。)により受給者、配偶者及び児童と、その同一世帯員の住民登録状況・所得額等を確認されることに同意します。		受給者番号		提出年月日	令和7・6・6	前回区分	被用		
受給者	(フリガナ) マツヤマ タロウ 氏名(自署) 松山 太郎 性別 男・女 生年月日 S・H 60 1 . 23 住所 現住所 松山市二番町4丁目7-2 令和7年1月1日時点の住所 □松山市内 ✓松山市外 (愛媛県 今治市) □国外 (国名のみ:) 電話 090-XXXXX-XXXX	加入年金に✓ を付けてください。 ※3歳未満の児童がいる場合のみ	□(1)厚生年金 ✓(2)私立学校教職員共済 □(3)国家公務員等共済(勤務先:) □(4)地方公務員共済(勤務先:) □(5)国民年金 □(6)未加入 □(7)その他	1	配偶者	(フリガナ) マツヤマ ハナコ 氏名 松山 華子 生年月日 S・H 60 8 . 10 住所 現住所 ✓受給者と同じ 令和7年1月1日時点の住所 □松山市内 ✓松山市外 (愛媛県 伊予市) □国外 (国名のみ:)	配偶者の職業 □会社員 ✓公務員(勤務先: 松山市役所) □無職 □その他()	2	児童(算定対象児童も含む)	氏名 続柄 生年月日 同居・別居の別 監護(相当)の有無 生計関係 海外留学している(別居の場合の住所を申請書に記入してください) 支給対象 算定対象	3
児童(算定対象児童も含む)	松山 さくら 妻の子 H16. 7. 7 同 有 同 維持 R 6年4月 アメリカ				松山 ももこ 妻の子 H17. 11. 11 同 有 同 維持 R 年月						
	松山 ゆりこ 妻の子 H21. 10. 10 同 有 同 維持 R 年月 松山市三番町×丁目△-□				松山 はなえ 子 R4. 7. 7 同 有 同 維持 R 年月						
	松山 さきこ 子 R6. 6. 6 同 有 同 維持 R 年月										
申立欄	★支給対象児童と別居の場合は別居理由、生計関係が維持の場合は養育理由をご記入ください。 ※別居理由 児童の進学・通学のため ※養育理由 妻の子であるが、婚姻し養子縁組の意思があるため						来庁者(持参の場合)	氏名: 続柄: 本人確認:			

※算定対象児童とは、2003年4月2日～2007年4月1日生まれの方(18歳年度末～22歳年度末の間にある方)です。
 ※算定対象児童が学生以外の場合、監護相当・生計費の負担の確認書の提出が必要です。
 ※令和7年6月1日時点の状況を太枠内に記入してください。
 ※配偶者が海外在住の方は、配偶者の現住所の確認のため現況届が必要です。
 ※詳しい記入方法については、記入方法をご確認ください。

<提出書類>

- 現況届
 - 受給資格に係る申立書/監護相当・生計費の負担の確認書**
- 必要な方に同封しています。ご記入の上、現況届と併せてご提出ください。

<提出書類>

- 現況届
 - 受給資格に係る申立書、監護相当・生計費の負担の確認書
- 提出が必要な方には、現況届送付時に同封しています。ご記入の上、現況届と併せて提出してください。

<用語解説>

- 受給者とは、児童手当が振り込まれている方のことです。
- 配偶者とは、受給者の妻または夫のことです。